

令和 8 年度副首都構想及び副首都にふさわしい大都市制度に係る理解促進事業業務委託に係る企画競争方式（プロポーザル方式）による選定結果について

1 案件名称

令和 8 年度副首都構想及び副首都にふさわしい大都市制度に係る理解促進事業業務委託

契約期間 契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

2 優先交渉権者

大日本印刷株式会社 左内町営業部

3 公募期間

令和 8 年 7 月 3 日（金）から令和 8 年 8 月 5 日（水）

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

（1）選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
川合 和史	大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会事務局長 合同会社かぶっと代表
久保井 篤史	中小企業診断士
澤田 充	株式会社ケイオス代表取締役

（2）審査基準

審査項目	小項目	審査内容	配点
企画方針及び効果 (20 点)	(1)	募集要項及び仕様書案の内容を的確に踏まえ、各種ターゲットと効果が明確かつ具体的な方針・提案がされているか。	10 点
	(2)	全体を通して、発注目的の達成に貢献する効果が期待できる創意工夫が盛り込まれているか。	10 点
制作等に係る企画力 (50 点)	(3)	ポータルサイト制作について、発注目的を達するために効果的な専門性及び独創性を有しているか。	10 点
	(4)	ショート及びロング動画の制作について、発注目的を達するために必要な技術・構成・演出力を有しているか。	10 点
	(5)	発注目的を達するにあたり、制作した動画を最も効果的に活用できる媒体及び配信面が提案されており、広告配信に関する専門性を有しているか。	10 点
	(6)	紙媒体広報の制作について、発注目的を達するために必要な企画・編集力を有しているか。	10 点

	(7)	その他自由提案について、発注目的の達成に貢献する効果が期待できる内容か。	10 点
実施体制及び 遂行力 (30 点)	(8)	各業務と類似した実績及び各業務遂行のための人員体制があり、役割分担、責任の所在が具体的に示されているか。	10 点
	(9)	業務責任者が発注者の至急の指示や指示変更に速やかかつ柔軟に対応できる工夫をされているか。	10 点
	(10)	提案内容の実施に必要な内容が網羅されており、遂行可能なスケジュールとなっているか。	10 点
積算の妥当性 (10 点)	(11)	提案内容に対して提案金額の積算が妥当であるか。	10 点
合計			110 点

(3) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社新東通信 新東大阪

株式会社トライアウト

株式会社読売広告社 関西支社

株式会社レイ

J コミ・Cyujo 共同企業体

大日本印刷株式会社 左内町営業部

TSP 太陽株式会社 大阪支店

電通・電通プロモーション共同企業体

TOPPAN 株式会社 アカウントパートナー関西・中部エリア統括

博報堂グループ共同企業体

全 10 事業者

(4) 企画提案書による事前審査

①選定委員会の開催日 令和 8 年 8 月 12 日（水）

②審査の結果（選定委員の評価点の合計点（高い順））

審査項目	小項目	A 社	B 社	C 社	D 社	E 社	F 社	G 社	H 社	I 社	J 社
企画方針及び効果	(1)	26 点	26 点	25 点	24 点	24 点	26 点	23 点	22 点	23 点	22 点
	(2)	25 点	27 点	25 点	25 点	26 点	26 点	22 点	22 点	23 点	21 点
制作等に係る	(3)	24 点	27 点	25 点	25 点	23 点	25 点	21 点	22 点	22 点	21 点

企画力	(4)	26 点	23 点	25 点	21 点	22 点	19 点	21 点	22 点	22 点	19 点
	(5)	26 点	22 点	24 点	23 点	24 点	22 点	21 点	22 点	19 点	20 点
	(6)	22 点	22 点	23 点	22 点	24 点	22 点	22 点	21 点	22 点	22 点
	(7)	25 点	25 点	24 点	22 点	25 点	25 点	25 点	21 点	23 点	20 点
実施体制及び遂行力	(8)	22 点	23 点	23 点	25 点	21 点	22 点	23 点	22 点	21 点	23 点
	(9)	22 点	23 点	22 点	25 点	22 点	21 点	24 点	22 点	19 点	23 点
	(10)	24 点	24 点	23 点	25 点	23 点	23 点	23 点	23 点	20 点	20 点
積算の妥当性	(11)	24 点	23 点	22 点	23 点	22 点	20 点	20 点	23 点	19 点	18 点
合計		266 点	265 点	261 点	260 点	256 点	251 点	245 点	242 点	233 点	229 点

(5) プレゼンテーション審査

上記審査の評価点の合計点数上位7事業者で実施。

①選定委員会の開催日 令和8年8月24日(月)

②審査の結果(選定委員の評価点の合計点(高い順))※事業者番号は再付番

審査項目	小項目	A 社	B 社	C 社	D 社	E 社	F 社	G 社
企画方針及び効果	(1)	26 点	19 点	25 点	25 点	26 点	20 点	16 点
	(2)	24 点	24 点	23 点	23 点	26 点	21 点	18 点
制作等に係る企画力	(3)	25 点	25 点	24 点	21 点	22 点	22 点	21 点
	(4)	23 点	24 点	21 点	21 点	19 点	18 点	20 点
	(5)	22 点	21 点	21 点	22 点	19 点	17 点	16 点

	(6)	22 点	21 点	21 点	23 点	21 点	23 点	20 点
	(7)	20 点	21 点	23 点	23 点	22 点	20 点	20 点
実施体制及び 遂行力	(8)	23 点	20 点	20 点	21 点	19 点	20 点	21 点
	(9)	25 点	22 点	18 点	19 点	22 点	18 点	19 点
	(10)	22 点	22 点	21 点	20 点	21 点	18 点	21 点
積算の 妥当性	(11)	22 点	22 点	22 点	21 点	20 点	22 点	18 点
合計		254 点	241 点	239 点	239 点	237 点	219 点	210 点

(6) 最優秀提案事業者の主な選定理由（講評）

何を広報すべきかを理解しており、ターゲット分析、それに応じた手法・媒体も良く、最も手堅くまとまっていた。また、賛否誘導ではなく客観的な判断材料を提供するという軸がブレなかったなど、資料や受け答えに安心感があった。

なお、事業の実施にあたっては、SNS 等の定点モニタリング手法を検討するなど、発注者と協議しながら進めてほしい。